

新出漢字と新出音訓漢字①

						結	駄	乏	塗	塀	畜	溺	艶	紺	閑
						ケツ むすぶ ゆわえる	ダ	ボウ とほしい	ト ぬる	ヘイ	チク	デキ おほれる	(エン) つや	コン	カン
							駄	乏	塗	塀	畜	溺	艶	紺	閑
							駄	乏	塗	塀	畜	溺	艶	紺	閑
							丨	ノ	、	一	、	、	、	く	丨
					縄で結わえる	髪を結う	お駄賃をもらう	貧乏な暮らし	おしろいを塗る	高い塀に囲まれた庭	畜産農家	我が子を溺愛する	艶のいい顔	紺碧の空	ひっそり閑としている
					ゆわえる	ゆう	だちん	びんぼう	ぬる	へい	ちくさん	できあい	つや	こんぺき	かん

新出漢字と新出音訓漢字①

								財	崇	麻	墨	炉	遇	那	旦
								ザイ サイ	スウ	あま	すみ ボク	ロ	グウ	ナ	タン ダン
									崇	麻	墨	炉	遇	那	旦
									崇	麻	墨	炉	遇	那	旦
									、	、	、	、	、	、	、
								財布	偶像崇拝	心が麻痺する	薄墨色の山々	香炉と燭台	稀有な境遇	呉服屋の旦那さん	元旦を迎える
								さいふ	ぐうぞうすうはい	まひ	うすずみいろ	こうろ	きょうぐう	だんな	がんとん

## 読みの練習

経験が <b>乏しい</b>	季節感が <b>乏しい</b>	<b>塗炭</b> の苦しみ	ニス <b>を塗布</b> する	<b>塗装</b> 工事を <b>する</b>	<b>土塀</b> で <b>囲う</b>	<b>板塀</b> を <b>設置</b> する	<b>牧畜</b> が盛んな地域	<b>家畜</b> の飼料	欲に <b>溺れる</b>	顔の <b>色艶</b> がよい	<b>濃紺</b> のネクタイ	<b>紺色</b> のジャケット	<b>閑静</b> な住宅街	<b>閑散</b> とした駅	<b>安閑</b> としては <b>いられない</b>
とぼしい	とぼしい	とたん	とふ	とそう	どべい	いたべい	ぼくちく	かちく	おぼれる	いろつや	のうこん	こんいろ	かんせい	かんさん	あんかん
<b>崇高</b> な精神	<b>麻糸</b> で編んだバッグ	<b>麻酔</b> を打つ	<b>墨絵</b>	筆に <b>墨汁</b> をつける	<b>水墨画</b>	<b>夏炉冬扇</b>	<b>囲炉裏</b> を <b>囲む</b>	<b>暖炉</b> で <b>温まる</b>	<b>千載一遇</b>	<b>優遇</b> 措置を <b>設ける</b>	<b>好待遇</b> を <b>受ける</b>	<b>処遇</b> を <b>決める</b>	<b>一旦</b> 持ち <b>帰る</b>	<b>駄作</b> を <b>積み上げる</b>	<b>駄菓子屋</b>
すうこう	あさいと	ますい	すみえ	ぼくじゅう	すいぼくが	かろうせん	いろり	だんろ	せんざいいちぐう	ゆうぐう	こうたいぐう	しょぐう	いったん	ださく	だがし

## 書きの練習

季節感が とぼしい	とたん の苦しみ	とそう 工事をする	かちく の飼料	のうこん のネクタイ	こんいろ のジャケット	さいふ	うすずみいろ の山々	こうろ と燭台 <small>しよく</small>	稀有 <small>けう</small> なき ようぐう	がんとん を迎える	縄で ゆわえる	髪を ゆう	びんぼう な暮らし	おしろい をぬる	ちくさん 農家
乏しい	塗炭	塗装	家畜	濃紺	紺色	財布	薄墨色	香炉	境遇	元旦	結わえる	結う	貧乏	塗る	畜産
							あさいと で編んだバッグ	すみえ	筆に ぼくじゆう をつける	すいぼくが	いろり を囲む	だんろ で温まる	ゆうぐう 措置を設ける	しよぐう を決める	いったん 持ち帰る
							麻糸	墨絵	墨汁	水墨画	囲炉裏	暖炉	優遇	処遇	一旦